

令和4年度 市民講座・医専連シンポジウム

コロナ時代の感染症対策

～各種医療機関のそれぞれの立場から～

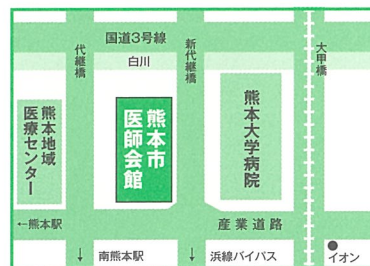
日時 令和4年 **10月1日(土)** 14:00～16:30

定員200名(参加無料)

会場 **熊本市医師会館 2階講堂**

熊本市中央区本荘3-3-3

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



コロナ禍になり、当初は医療機関への受診を控えるような報道もありました。それにより治療の必要があるにもかかわらず、感染への懸念や、医療従事者への負担軽減を考慮され、受診控えをしている方も多いと思われます。しかし、コロナ禍も3年目になり、重症化する患者も減少し、医療機関側の感染対策も様々なことを考慮し充実してきております。

今回は、医師会、薬剤師会、歯科衛生士会、歯科医師会でシンポジウムを行い、それぞれの立場から医療機関の行っている感染症対策や効果などをご紹介いただき、市民の皆様理解され、安心して受診に繋がるような機会になればと思います。

講師

「COVID-19 Updates
～新型コロナウイルス感染症COVID-19
診療の手引きver.8.0のその先へ～」

医師 **小野 宏**

(国立病院機構熊本医療センター 感染症内科部長)

シンポジスト

医師

藤井 慎嗣

(熊本地域医療センター 呼吸器内科部長)

テーマ

「新型コロナウイルスに対する感染対策
病院の立場から」

薬剤師

石橋 卓也

(熊本市薬剤師会 副会長)

テーマ

「コロナ時代の薬局の感染症対策について」

歯科衛生士

上村 由貴

(伊東歯科口腔病院 歯科衛生士 部長)

テーマ

「歯科衛生士としての感染予防対策の
取り組みについて」

歯科医師

吉武 義泰

(伊東歯科口腔病院 総合歯科診療部長)

テーマ

「コロナ禍でも大丈夫、
歯科医院を受診しよう!!」

お申し込み 参加にはお電話での事前申し込みが必要です。

熊本市医師会事務局 TEL 096-362-1221

●土日祝を除く(9時～17時) ●申込時の個人情報は、本講座の連絡・確認のためだけに利用します。

主催：熊本市保健医療専門団体連合会(熊本市医師会、熊本市歯科医師会 ほか 全15団体)